

製品名: AQP0 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07064**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	MIP
別名	MIP; AQP0; Lens fiber major intrinsic protein; Aquaporin-0; MIP26; MP26
遺伝子 ID	4284.0
SwissProt ID	P30301
免疫原	抗血清はヒト AQP0 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 95-144

背景

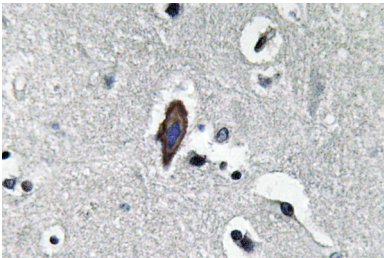
主要内在性タンパク質 (MIP) は、水輸送アクアポリンのメンバーであり、チャネルタンパク質の MIP ファミリーの元来のメンバーでもあります。この遺伝子によってコードされる繊維細胞膜タンパク質の機能は未解明ですが、このタンパク質は細胞内情報伝達に

において役割を果たしていると推測されています。MIP タンパク質は眼の水晶体で発現し、正常な水晶体機能に必要です。この遺伝子は、アクアポリン AQP2、AQP5、および AQP6 とともに、12q13 の潜在的な遺伝子クラスターにマッピングされています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患：MIP の欠陥は、常染色体劣性先天性白内障の原因です [MIM:154050]。、ドメイン：アクアポリンは、それぞれ 3 つの膜貫通ドメインと、Asn-Pro-Ala (NPA) を特徴とする孔形成ループを含む 2 つのタンデムリピートを含みます。、機能：水チャネル。水晶体の浸透圧の調節に関与していると考えられる。、類似性：MIP/アクアポリン (TC 1.A.8) ファミリーに属する。、組織特異性：水晶体繊維ギャップ結合の主成分。、

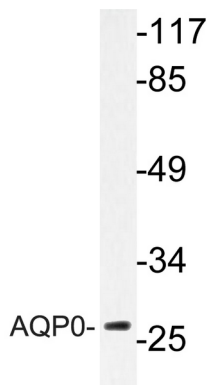
研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト脳組織における AQP0 抗体の免疫組織化学分析。



AQP0 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解液のウエスタン ブロット分析。



AQP0 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウエスタンブロット解析